第70期 中間報告書

2026年2月21日 ～ 2026年8月20日

HEIWADO

証券コード：8276

株主の皆さまへ



地域社会の課題解決とグループの成長を両立し、持続可能な未来を目指します。

代表取締役社長執行役員CEO 平松正嗣

はじめに、今年7月に発生した熊本地震や各地での豪雨災害により被害を受けられた皆さま、ならびにそのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。皆さまの安全と、被災地の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、日頃より当社グループの事業および経営に対して多大なるご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。ここに第70期中間報告書をお届けいたします。

当中間期におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が見られたものの、物価上昇による消費者の生活防衛意識の強まりや深刻な人手不足、エネルギー・原材料コストの高騰など、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは中長期ビジョン「地域密着ライフスタイル総合（創造）企業」の実現に向け、「第5次中期経営計画」の仕上げの年として、全社一丸となって取組みを進めております。

その結果、当中間連結会計期間の業績につきましては、営業収益は2,304億89百万円（前年同期比3.1％増）、営業利益は56億65百万円（前年同期比17.1％減）、経常利益は61億90百万円（前年同期比17.6％減）、親会社株主に帰属する中間純利益は35億80百万円（前年同期比27.0％減）となりました。営業利益は伸長し、過去最高となりましたが、粗利率の低下とコスト高騰により利益面では課題が残る結果となりました。

このような業績結果となった当中間期においては以下のような重点施策に取り組みました。

店舗施策では、滋賀県内のドミナント強化に向けた店舗改装の推進をはじめ、子育て世代ニーズに対応する売場再編を図りました。また、ネットスーパーの拡大や各種店舗フォーマットの最適化に加え、プロセスセンターの積極活用による店舗作業の省力化と生鮮・デリカ部門の強化を両立させ、地域における「鮮度で地域一番」の確立に努めました。

サステナビリティ経営におきましては、全従業員に「サステナビリティBOOK 2026」を配付し、行動基準としての意識向上を図りました。食品ロス削減や、プラスチック使用量の削減・店頭回収の拡大（リサイクル）を着実に推進し、環境負荷低減とコスト抑制の両立を目指しております。

当社はこれからも、現場の「気づき」や部門を超えた「連携・協働」を一層深め、強固な事業基盤を確立してまいります。地域社会や地球環境の課題解決とグループの成長を両立させ、100年企業に向けて一歩ずつ着実に進んでまいる所存です。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年11月

防災に関する取り組み

「平和堂防災用品カタログ」を各店舗で配布しています

近年、自然災害のリスクが高まる中で、当社は防災意識を啓発するイベントの開催を通じ「防災は身近なことからできる」と感じていただく機会を提供しています。

後述の「平和堂防災フェスタ」のほか、災害シーン別の備えや推奨アイテムを網羅した「平和堂防災用品カタログ」を店頭で配布しています。カタログでは地震・台風・豪雨などシーン別に事前の備えやおすすめアイテムを掲載するだけでなく、赤ちゃんや女性など様々な方の災害時の生活を守るための備えも掲載しています。店舗にお立ち寄りの際には、ぜひお持ち帰りいただき、ご家庭での備えにお役立てください。





平和堂防災フェスタ2026を開催しました

2026年7月12日、ビバシティ彦根にて官民連携イベント「平和堂防災フェスタ2026」を開催しました。このイベントは、滋賀県、彦根市、大塚製薬株式会社様の協力のもと、地域の防災意識を高めることを目的としています。

イベント会場では、気象予報士・防災士の正木明様による講演会や、彦根市長参加の「防災×熱中症対策」パネルディスカッションを行いました。また、「はとっぴー」や「ひこにゃん」が登場する「防災〇×チェック」など、親子で楽しめる体験型のプログラムの他、地震の揺れを体感できる起震車体験や防災士による防災グッズの使い方など、備えに繋がる多様なプログラムを実施しました。

今後も地域社会を支えるインフラとして、防災に関する啓発活動や商品提案を行い地域の安心を支えてまいります。

防災について

詳細はWEBサイトを
ご確認ください。



多くのお客様にご来場いただきました


ビバシティ彦根周辺のハザードマップを使用してのパネルディスカッション

「コミュニティナース」の実装で、地域の身近なサードプレイス（居心地の良い第三の居場所）を目指します

まちと繋がり、見守る「コミュニティナース」の実践

当社は、株式会社CNC様との協業による「コミュニティナース」の実装を通じ、お買い物を含めた日々の生活の中で地域の皆さまと深く繋がり、心身の健康や安心を支える店づくりを進めております。

「コミュニティナース」とは、地域住民の皆さまの暮らしの場に溶け込み、日常の会話や見守りを通じて疾病や社会的孤立の早期発見をサポートする活動です。

2026年3月には滋賀県草津市と「健幸都市づくりに関する協定」を締結し、同年5月より市内の7店舗を拠点に店舗スタッフの実践プログラムを開始しました。

本取組みでは、地域の皆さまとの信頼関係をさらに強固にして全店舗へ拡大することを目指し、以下のステップで推進しております。

1. 地域の整理とサポートの創出 ： 地域特性や隠れたニーズ、行政との連携を整理し、サポート形態を構築します。
2. モデル店舗での実践 ： モデル店舗の従業員が講座や街なか実習を経ることで、対話を通じて関係を構築します。
3. 全店展開に向けた仕組みづくり ： 社内トレーナーを育成しノウハウを蓄積して、持続的に全店へ展開します。

本取組みは、当社の大切な基盤である「おもてなしの心」を現代の地域課題に沿って進化させる挑戦です。従業員がこれまで以上に身近な存在となり、地域と地域の皆さまが元気になるお手伝いを進めてまいります。



CNC様による店舗スタッフの教育の様子

コミュニティナーシングについて

詳細はWEBサイトを
ご確認ください。

「子供の笑顔はぐくみプロジェクト」への寄付を行いました

当社は公益財団法人平和堂財団やお取引先企業と連携し、滋賀県の子ども食堂支援事業「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への支援を継続して行っております。

2026年6月、お客様やグループ従業員から寄せられた店頭募金と平和堂財団からの商品券を合わせた計409万2,000円を寄付しました。4月には立命館守山高校の生徒も参加する合同募金活動を店頭で実施するなど、地域と一体となった支援を行っております。

また7月には大王製紙株式会社様と共同で進める「ちょっといいことキャンペーン」を通じて集まった129万6,815円を同プロジェクトへ寄付しました。対象商品の売上の一部を充てる本取組みの4年間の累計支援額は473万7,936円となりました。寄託された寄附金・商品券は滋賀県社会福祉協議会を通じ、子ども食堂の食材や備品購入、運営費用に役立てられます。

当社は今後もパートナー企業や地域の皆さまとともに、持続可能な地域社会の実現に向けた社会貢献活動を推進してまいります。



（左から順に）西本 尊久様（大王製紙株式会社）、堀 吉伸（株式会社平和堂）、市川 忠稔様（滋賀県社会福祉協議会）、奥山 光一様（滋賀県）

寄付について

詳細はWEBサイトを
ご確認ください。

店舗特集

当社では、お客様により快適で魅力的な空間をお届けするため、2026年度上半期において計7店舗のリニューアルを実施いたしました。本稿では、その中から新しく生まれ変わった2店舗をピックアップし、それぞれの見どころや魅力をご紹介いたします。

RENEWAL OPEN

平和堂あどがわ店（滋賀県高島市）

2026年3月27日(金) OPEN

対面接客と調理提案で鮮魚の魅力を発信

2026年3月にリニューアルオープンした平和堂あどがわ店は、歴史的要衝である「鯖街道」沿いの立地特性を活かし、鮮魚部門の抜本的な強化を図りました。福井県からの産地直送ルートを活用し、市場に出回りにくい希少魚種の展開や、専門知識を持つ販売員の丁寧な対話による調理提案を実施しております。

対面での調理提案はオープン初日から3日間で約230件の販売実績に繋がりました。近年「魚離れ」が進む中、丁寧な接客を通じてお客様との信頼関係を築き、鮮魚の新しい魅力を体験していただけたことが好評に繋がっており、店舗全体の活気を生み出す大きな原動力となっています。また当店では、冷凍・冷蔵ケースを増設して品揃えを拡充した結果、30～40代の子育て世代やご家族連れのお客様からご支持をいただいております。

引き続き、お客様の視点に立った店舗づくりとサービスの向上に努めてまいります。



産地直送の鮮魚が食卓に彩りを添えます



冷蔵・冷凍ケースも拡充いたしました

RENEWAL OPEN

アル・プラザ醍醐（京都府京都市）

2026年4月24日(金) OPEN

子育て世代の利便性を重視したリニューアルを実施

当店は衣・食・住・遊・休を総合的に提供するショッピングセンターとして誕生し、この度2026年4月にリフレッシュオープンをいたしました。

子育て世代向けの改装を行い、生まれ変わったキッズ売り場を見たお子様の歓声と目の輝きが印象的な店舗となりました。またメインコーナーには大きなぬいぐるみのフォトスポットもあり、どの世代のお客様も楽しく過ごせる明るい雰囲気が特徴です。

株式会社西松屋チェーン様の入店や新規ブランドの導入により子供衣料・文具が全体的に好調であり、メンズ売り場に隣接するロケーションも寄与し、幅広い年齢層の方にご来店いただいています。開店初日からシールコーナーにはお客様が殺到し、ぷっくりシールは初日で完売する盛況ぶりを見せました。

今後もお客様の利便性を軸に、より地域に貢献できる店舗づくりに励んでまいります。



お子様の夢が詰まった売場になりました



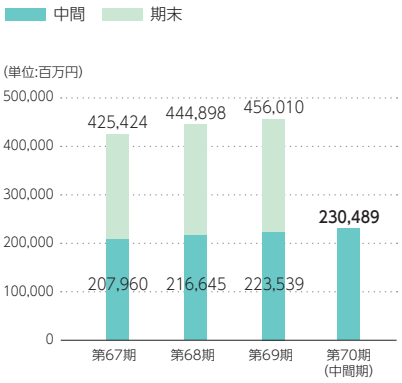
大人気のシールコーナーは活気があふれています

ニュースリリースのご案内

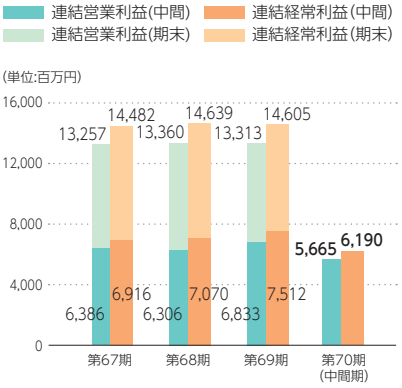
平和堂の商品・サービスやサステナビリティの取り組みなどの最新情報につきましては、WEBサイトをご確認ください。

財務ハイライト

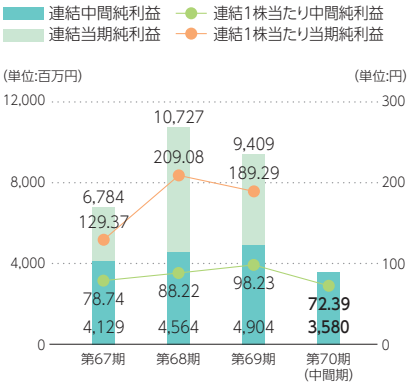
連結営業収益



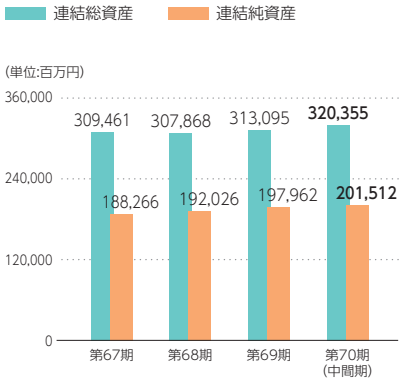
連結営業利益／連結経常利益



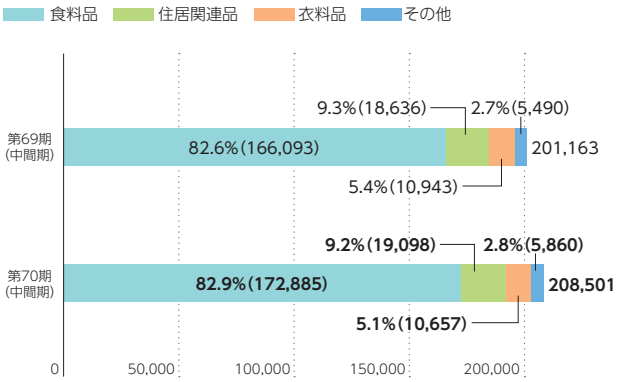
連結中間(当期)純利益／連結1株当たり中間(当期)純利益



連結総資産／連結純資産

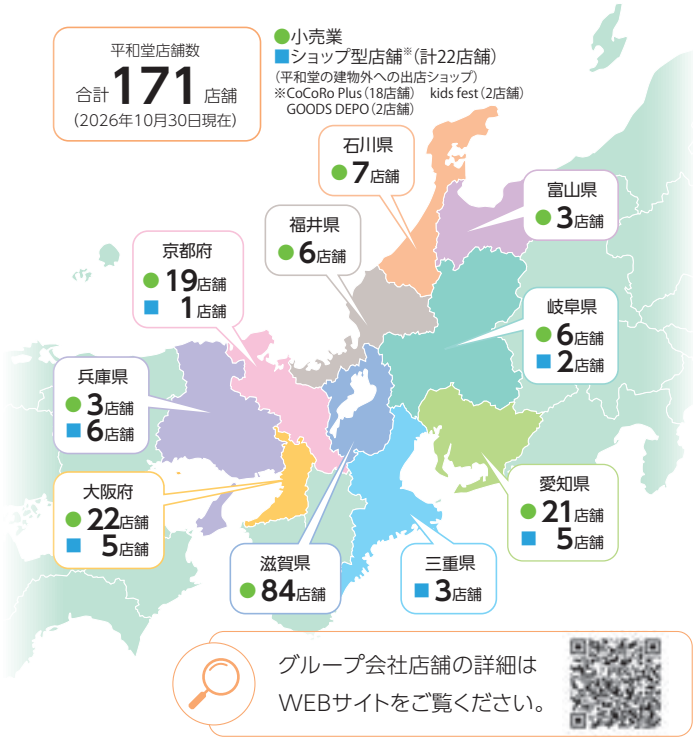


単体部門別売上高 (単位:百万円)



決算情報の詳細は、WEBサイトをご確認ください。

グループの店舗



グループ会社店舗の詳細はWEBサイトをご覧ください。

グループ会社 (2026年10月30日現在)

食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売業
平和堂(中国)有限公司(1店舗)

飲食店等の経営
株式会社 ファイブスター(89店舗)　株式会社 シー・オー・エム(42店舗)

書籍等販売、フィットネス事業およびCD・DVDレンタル業
株式会社 ダイレクト・ショップ(49店舗)

米飯、惣菜等の製造・加工および精肉鮮魚加工等
株式会社 ベストーネ

総合ビル管理および警備保安業
株式会社 ナショナルメンテナンス

その他の子会社

加賀コミュニティプラザ 株式会社
湖南平和物業発展有限公司
武生駅北パーキング 株式会社
富山フューチャー開発 株式会社
計10社

平和堂NEWS

滋賀県のココス・海座でHOPポイント、HOPマネーが利用可能になりました。

株主優待制度のご案内

当社株式100株以上ご所有の株主様へのご優待制度につきましては、WEBサイトをご確認ください。



会社・株式データ

会社概要

2026年8月20日現在

社名	株式会社 平和堂
所在地	〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地
電話	0749-23-3111(代)
設立	1957年6月
資本金	11,614,379,000円
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
従業員数	13,682名 正社員3,683名 パート・アルバイト社員9,999名 ※パート・アルバイト社員は８H換算期中平均
事業内容	食料品、衣料品、日用雑貨品等の総合小売業および店舗賃貸業等
店舗数	171店舗(2026年10月30日現在)

役員

2026年8月20日現在

代表取締役社長執行役員CEO	平松正嗣
代表取締役副社長執行役員COO	夏原行平
取締役専務執行役員	夏原陽平
取締役専務執行役員	小杉茂樹
取締役上席執行役員	平塚善道
取締役上席執行役員	藤田和生
社外取締役	上山信一
社外取締役	行木陽子
取締役(常勤監査等委員)	本持真二
社外取締役(監査等委員)	髙島志郎
社外取締役(監査等委員)	木村恵子

株式の状況

2026年8月20日現在

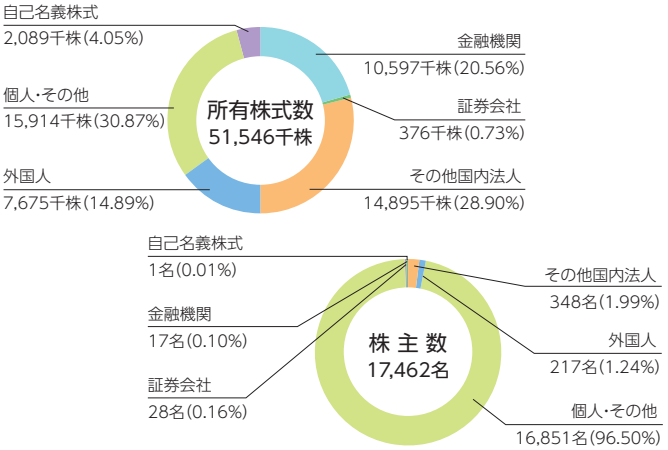
発行可能株式総数 …… 150,000,000 株
発行済株式の総数 …… 51,546,470 株
株主数 …… 17,462 名

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数	出資比率
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,852	7.79
夏原商事株式会社	3,500	7.08
平和堂共栄会	3,093	6.25
公益財団法人平和堂財団	3,000	6.07
株式会社滋賀銀行	2,357	4.77
株式会社ピース&グリーン	1,950	3.94
日本生命保険相互会社	1,861	3.76
平和観光開発株式会社	1,694	3.43
平和堂社員持株会	1,206	2.44
夏原 美智子	852	1.72

※当社は、自己株式2,089千株を保有しておりますが、上記大株主より除いております。
※出資比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年2月21日から翌年2月20日まで
基準日	2月20日 (その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。)
定時株主総会	5月
期末配当金受領株主確定日	2月20日
中間配当金受領株主確定日	8月20日

〈株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について〉
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031

〈特別口座について〉
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。(https://www.heiwado.jp) ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式会社 平和堂

[ホームページアドレス] https://www.heiwado.jp

GREEN PRINTING JPPI P-A10007 この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。
FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C022915
UD FONT by MORISAWA
VEGETABLE OIL INK